一休さん（1976）

メディア 映画　アニメ
ジャンル ファミリー　コメディ
製作国 日本
色彩 Color
時間 24分
初公開日 1976/03/20

【解説】
室町時代の実在人物で、臨済宗大徳寺派の僧侶・一休宗純（一休さん）の少年時代の挿話を元にしたTVアニメ。その劇場版の第一弾。
　時は室町時代。将軍・足利義満との政争に敗れた小松天皇の皇子・千菊丸は、実母・伊予局と別れて京都の安国寺に預けられる。そこで小坊主の「一休」として修業に励む千菊丸。母との再会を禁じられた一休は辛い思いに耐えながらも、寺の和尚・外観や寺で働く吾作老人の娘さよちゃんに見守られつつ、得意のトンチで毎日の苦難を切り抜けていく。そんなある日、京都の大商人＝桔梗屋の娘・弥生が、和尚さんのところに水アメを持ってきた。水アメを独占したい和尚さんはこれは毒入りだと一休さんにウソをつくが、自分も食べてみたい一休さんは持ち前のトンチを働かせて……。
　長期放送（全298話）に及んだ大人気TVアニメの第1話「てるてる坊主と小僧さん」のブローアップ版。「春休み　東映まんがまつり」の中で公開。

【クレジット】
演出 矢吹公郎
今沢哲男
企画 宮崎慎一
坂梨港
旗野義文
脚本 辻真先
作画監督 端名貴勇
石井育
美術 影山勇
音楽 宇野誠一郎
声の出演 藤田淑子
宮内幸平
野田圭一
桂玲子
清水マリ
はせさん治

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.